



かるかる

2019年 **4**月 vol.283

ART KITERU! KITAKYUSHU

新しいアートがキテル。

知られざるアートがキテル。

攻めてるアートがキテル。

伝統のアートもキテル。

3つの国の文化がまざりあい、

北九州に集まってキテル。

東アジア文化都市2020北九州、

開催決定。

東アジア文化都市とは？

日中韓3か国において、文化芸術による発展を目指す都市をそれぞれ一都市選定し、相互に交流しながら、一年を通じて様々な文化芸術イベントを実施するものです。

東アジア文化都市2020北九州

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	パルコ・プロデュース 「世界は一人」 世界の美しきイビツさを閉じ込めた“ある悲惨な男の物語”	13(土)~ 14(日)	13:00	S席 ¥8000 A席 ¥6000 ユース(24歳以下) ¥4000 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655
	北九州交響楽団第121回定期演奏会	21(日)	15:00 14:20開場	一般 ¥1300 学生(小~大学生) ¥ 800 ※当日各¥200増	北九州交響楽団事務局 (ディーキューブギャラリー内) 093(533)3456
	第57回北九州芸術祭 バレエフェスティバル	28(日)	16:00	¥2000	北九州バレエ協会(事務局) 093(881)6569
	北九州市小倉少年少女合唱団 第52回定期演奏会	29(月)祝	15:00	¥1000	北九州市小倉少年少女合唱団 090(3463)5368【高山】
中劇場	パルコ・プロデュース2019 「母と惑星について、および自転する女たちの記録」 母と三姉妹をめぐる“命”の物語、待望の再演!	6(土)	15:00	一般 ¥7800 U25 ¥4000 ※対象:小学生以上 ※U25は観劇時25歳以下、当日座席指定	ピクニックチケットセンター 050(3539)8330
	第11回 建林悠子バレエスタジオ発表会	13(土)	17:00	一般 ¥2500 ※当日¥500増	建林悠子バレエスタジオ 090(2855)9631
	第214回北九州市民寄席 春風亭昇太独演会	14(日)	14:00	一般 ¥4000 会員 ¥3800 ※対象:小学生以上 ※当日一般¥500増	NPO法人古典落語を守る会 080(2024)4774
	北九州市民劇場3月例会 前進座「裏長屋騒動記」	20(土)	18:30	会 費	北九州市民劇場 093(541)0075
		21(日)~ 23(火)	13:30		
		24(水)	18:30		
25(木)~ 26(金)		13:30			
27(土)	12:30	※対象:小学生以上 ※市民劇場会員でない方はお問い合わせください			
K-POP&K-POPカバーダンスコンテスト2019 九州大会	28(日)	15:00	無 料	大阪韓国文化院 06(6292)8760	
小劇場	柳亭燕路の「花より落語」	4(木)	19:00	¥2000 ※対象:小学生以上	北九州子ども劇場小倉南ブロック 090(9497)7602
	大神拓哉の一人芝居「Vivid Café」 結~ EN Do ~	6(土)	13:00 18:00	¥3000	Vivid Café 製作委員会2019 080(6050)3923【清水】
		7(日)	14:00		
		13(土)	13:00 18:00		
	14(日)	13:00	※対象:小学生以上 ※全席自由・整理番号付き		
	第15回本公演/「劇トツ×20分」2連覇記念公演 劇団ヒロシ軍「カチカチ山」 小説×演劇×音楽! 醜男(たぬぎ)と美少女(うさぎ)の物語	20(土)	14:00 19:00	一般 ¥2500 U-22(22歳以下) ¥1000 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増 ※受付は開演の45分前、開演は開演の30分前 ※全席自由	劇団ヒロシ軍 080(1772)7006
21(日)		14:00			
LA MOECO(占部智恵)1stアルバム iMás allá! 発売記念ライブ	25(木)	14:30 13:30開場 19:00 18:00開場	一般SS席 ¥8000 一般S席 ¥7000 一般A席 ¥6000 小中学生SS席 ¥4000 小中学生S席 ¥3500 小中学生A席 ¥3000 ※小学生未満無料	WA'ndalucia~ワンダルシア~ 0800(300)2834	

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
第32回海峡の風展 絵画	3(水)~9(火)	無 料	海峡の風 090(8416)4603
みちべの彩 淡彩画展 淡彩画	10(水)~16(火)	無 料	みちべの彩 090(8764)8063
gaze11 第13回作品展 写真	17(水)~23(火)	無 料	日曜写真クラブ 090(8830)8836
第3回写真展 写真	24(水)~30(火)休	無 料	フォトゼミ湯川 090(8222)0369
しゅんこうの和紙ちぎり絵作品展 ちぎり絵	24(水)~30(火)休	無 料	しゅんこうの和紙ちぎり絵 090(1349)1971

八幡東 北九州市立響ホール

〒816-0001 北九州市東区平野1-1-1 ☎093(662)4010 〇「八幡駅」徒歩15分 〇「八幡駅入口第一」徒歩10分
〇「国際村交流センター」徒歩3分 〇「年末年始、隔月1回(不定休)」 〇「240台(有料)」

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
第57回 北九州芸術祭クラシックコンクール	7(日)	9:30	無料 ※対象:小学生以上 ※全席自由	北九州音楽文化連盟 093(601)1407【橋本】
ピアノ発表会	13(土)	13:15 15:45	無料 ※全席自由	石井・塚本ピアノ教室 090(1169)8620【石井】
九州交響楽団 第66回 北九州定期演奏会 グリーンカ:歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲 ほか	14(日)	15:00	一般 ¥4000 学生(小~大学生) ¥1500 会員割引 ¥3500 ※対象:小学生以上 ※全席自由	九響チケットサービス 092(823)0101
第44回 北九州新人演奏会	21(日)	14:00	一般 ¥1000 ※全席自由	北九州音楽協会 093(881)0255【山廣】
ワンコインコンサートvol.15 津野田圭[ハープ]	26(金)	11:45	一般 ¥500 ※対象:小学生以上 ※全席指定	響ホール音楽事業課 093(663)6661
北九州メモリアル女声合唱団 第19回 定期演奏会	28(日)	14:00	無料(要整理券) ※対象:小学生以上 ※全席自由	北九州メモリアル女声合唱団 093(371)3742【持橋】

門司 出光美術館(門司)

〒816-0002 門司区東港町2-3 ☎093(332)0251 〇10:00~17:00(入館は閉館30分前まで) 〇「門司港駅」徒歩8分
〇「門司IC」約10分 〇「月曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館)、展示替期間、年末年始」

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
長谷川等伯と水墨画 長谷川等伯(はせがわとうはく)の作品を中心に、日本・中国の名品を紹介	4/5(金)~6/2(日)		一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251
列品解説 学芸員が展示作品を分かりやすく解説します	14(日) 28(日)	①11:00 ②14:00	無料 ※入場料が必要	

門司 門司港レトロ展望室

〒816-0002 門司区東港町1-32 ☎093(321)4151 〇10:00~22:00(カフェは20:30まで※天空ジャズ開催日以外のカフェの営業時間は「関門海峡&門司港レトロ」ホームページをご確認ください。入館は閉館30分前まで) 〇「門司港駅」徒歩5分 〇「年4回」

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
天空ジャズ 出演:トニックオブノーツ	6(土)	18:30~20:00	門司港レトロ展望室入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 旧大連航路上屋

〒816-0002 門司区西海岸1-3-5 ☎093(322)5020 〇9:00~17:00 〇「門司港駅」徒歩5分 〇「年4回」

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
レトロ門司港 2階ホール	門司港さんぽスタンプラリー 各施設でスタンプを集めながら、門司港レトロを散策しよう! (参加特典や景品あり)	4/20(土)~5/25(土)	10:00~16:00	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	マンズリージャズ 出演:中川ストリートバンド&チャーリー久保田	14(日)	14:00~16:00	無料	
	マンズリーシアター 上映作品:「霧の旗」 原作:松本清張 監督:山田洋次 出演:倍賞千恵子ほか	28(日)	14:00~16:00	無料	

門司 松永文庫

〒816-0002 門司区西海岸1-3-5(旧大連航路上屋1F) ☎093(331)8013 〇9:00~17:00 〇「門司港駅」徒歩5分 〇「月曜日(祝日の場合は翌日休館)」

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
「なつかしの洋画資料展~映画史に残る西部劇の男たち~」 西部劇にスポットをあてた企画展です。懐かしのスターのポスターやパンフレットなどを展示	1/9(水)~4/7(日)	無料	松永文庫 093(331)8013
「北九州映画紀行 平成編」 平成に市内で撮影された映画作品から所蔵資料を展示。「映画の街・北九州」のさらなる発展を願い開催する	4/10(水)~7/7(日)	無料	

門司 門司港美術工芸研究所

〒816-0002 門司区東港町6-72 港ハウス2F ☎093(322)1235 〇10:00~17:00 〇「門司港駅」徒歩5分 〇「月曜日(祝日の場合は開館)、年末年始」

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
常設展 油彩画・日本画・彫刻・染色など、約50点を展示します	開催中	無料	門司港美術工芸研究所 093(322)1235

小倉北 到津の森公園

〒816-0002 小倉北区上到津4-1-8 ☎093(651)1895 〇9:00~17:00 〇「到津の森公園前」徒歩1分 〇「なし」

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
あゆみあるく~動物と飼育員のこの1年~ 動物園での取り組みや動物の出来事を飼育スタッフの手作りパネルなどで紹介	3/24(日)~4/21(日)	無料 ※別途入園料が必要	到津の森公園 093(651)1895
CHIQUON(ちきゅうおん)の森 イラストレーターすいづなお氏が制作したイラストや雑貨など約40点を展示	4/27(土)~6/30(日)	無料 ※別途入園料が必要	

小倉北 アルモニーサンク北九州ソレイユホール   etc. 所小倉北区大手町12-3 画093(592)5405 画公演によって異なります
 所「小倉駅」徒歩30分 所「西小倉駅」徒歩15分 所「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
 休年末年始、毎月1回(不定休) 画80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州市民文化大学文化講演会 講師:五木寛之(作家)	13(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	松竹大歌舞伎 二代目 松本白鸚、十代目松本幸四郎 襲名披露	22(月)	13:30 18:00	S席 ¥6500 A席 ¥3000 ※対象:小学生以上	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	春風亭小朝と清水ミチコ大演芸会 『落語とピアノバラエティ』	26(金)	18:30	全席指定 ¥4000 ※対象:小学生以上	シアターネットプロジェクト 092(739)2318
	きかんしゃトーマス ファミリーミュージカル ソドー島のたからもの 楽しい歌と元気な踊りがいっぱい!	27(土)	11:30 14:00	全席指定 ¥2800 ※ファミリー券(4枚以上お求めの場合1枚につき) ¥2400 ※2歳以上有料	ピクニックチケットセンター 050(3539)8330
	創立30周年記念 北九州フィルハーモニック吹奏楽団 第30回定期演奏会	28(日)	15:00	全席自由 ¥500 ※小学生以下無料 ※当日 ¥200増	北九州フィルハーモニック吹奏楽団 090(4589)7851【嶋津】

小倉北 北九州市漫画ミュージアム  etc. 所小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F・6F) 画093(512)5077 画11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで)
 所「小倉駅」徒歩2分 画火曜日(ただし4/2、30は開館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	画業40周年記念 萩岩睦美の世界展  北九州市の漫画家・萩岩睦美の画業40周年を記念し、そのあゆみをたどる展覧会	3/2(土)~4/7(日)		一般 ¥700 中学生 ¥300 小学生 ¥150 [常設展セット券] 一般 ¥900 中学生 ¥400 小学生 ¥200	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
	横山宏のマシーネンクリーガー展 立体造形でみせる空想世界  北九州市出身のクリエイター横山宏の造形作品を軸とした大規模展覧会	4/27(土)~6/23(日)		一般 ¥1000 中学生 ¥300 小学生 ¥100 [常設展セット券] 一般 ¥1300 中学生 ¥450 小学生 ¥200	
ミニギャラリー 常設展示室	北九州漫画家列伝~北九州市民文化賞受賞記念・陸奥A子~  当館に寄託収蔵されている原画を展示	2/22(金)~4/19(金)		無料 常設展入場料が必要 一般 ¥480 中学生 ¥240 小学生 ¥120	
	おきあがりこぼしプロジェクト 北九州展  民芸品「おきあがりこぼし」で東日本大震災の被災地への応援を表すプロジェクトの巡回展 漫画家が絵付けした作品、約200点を展示	3/9(土)~5/9(木)		無料 常設展入場料が必要 一般 ¥480 中学生 ¥240 小学生 ¥120	
イベントコーナー 常設展示室	海峡マンガ合戦~九州ブロック もりせいちる~  日本漫画家協会九州ブロックと中国ブロックに所属する作家のミニ個展シリーズ	4/20(土)~6/21(金)		無料 常設展入場料が必要 一般 ¥480 中学生 ¥240 小学生 ¥120	
	漫画体験  漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方、簡単なデジタル作画など、初心者でも参加できます	6(土) 30(火)(休)	13:30~ 16:30	無料 常設展入場料が必要 一般 ¥480 中学生 ¥240 小学生 ¥120 ※当日各先着20名、途中参加可	
	漫画スクール  4月の漫画スクールは自由参加。漫画家の先生が漫画の描き方を指導します	7(日) 28(日)	13:00~ 16:00	無料 常設展入場料が必要 一般 ¥480 中学生 ¥240 小学生 ¥120 ※対象:小学3年生以上 ※当日各先着20名、途中参加可	
	こぼしの絵付けワークショップ  絵付けをして自分だけのオリジナルおきあがりこぼしを作ります	14(日)	14:00~ 16:00	無料 常設展入場料が必要 一般 ¥480 中学生 ¥240 小学生 ¥120 ※対象:小学生以上、低学年は保護者同伴 ※定員先着20名、要事前申込	

小倉北 北九州市立小倉城庭園  所小倉北区内1-2 画093(582)2747 画9:00~17:00(11月~3月)入館は閉館の30分前まで
 所「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示室	小粋でおしゃれな女たち ~歌麿・春信などが描く江戸美人~  江戸時代に活躍した喜多川歌麿や鈴木春信などが描いた浮世絵を約70点紹介	開催中~4/7(日)	一般 ¥350 中学生 ¥200 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
	~かわいい? そうでもない? いや、やっぱりかわいい! ~ねこ尽くし  さまざまな表情をした猫の浮世絵や国内外で作られた工芸品約75点を紹介	4/20(土)~6/23(日)	一般 ¥350 中学生 ¥200 小学生 ¥100	

小倉北 北九州市立こども文化会館(併設到津市民センター) etc. 所小倉北区下道津4-3-2 画093(592)4152 画9:00~17:00
 所「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「下道津」徒歩5分
 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 画20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
図書室	ビデオるーむ 「はなかつぱの交通安全 ケーキを求めて右・左・右」「からすのパンやさん・どろぼうがっこう」	14(日)	14:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
	おはなしワールド 絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど	27(土)	14:00	無料	

小倉北 **北九州市立男女共同参画センター・ムーブ**

所小倉北区大手町11-4 画093(583)3939 画9:30~21:30
 画「西小倉駅」徒歩15分 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分
 画所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始 画有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	スプリング・コンサート ピアノ発表会	21(日)	13:30	無料	むたピアノ教室 093(961)8869【むた】

小倉北 **北九州市立美術館分館**

所小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F 画093(562)3215 画10:00~18:00(入館は閉館30分前まで)
 画「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 画「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 画年末年始および館内整理日 画有料

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
高野山金剛峯寺襖絵完成記念 千住博展 世界で活躍の日本画家・千住博。新作襖絵の奉納を記念し、先駆けて特別公開する。初期から代表作もあわせて紹介	4/23(火)~6/16(日)	一般 ¥1200 高大生 ¥800 小中生 ¥600 ※20名以上の団体料金 一般 ¥1000 高大生 ¥600 小中生 ¥400	北九州市立美術館分館 093(562)3215

小倉北 **北九州市立文学館**

所小倉北区内4-1 画093(571)1505 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山公園(市立文学館前)」徒歩1分
 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
パネル展 映画の街・北九州—北九州フィルム・コミッションの活動と軌跡— 北九州ロケの映画とその誘致・支援活動を紹介するパネル展	3/1(金)~5/6(月)休	無料 ※常設展示観覧は別途料金が必要 一般 ¥240 中高生 ¥120 小学生 ¥60	北九州市立文学館 093(571)1505

小倉北 **小倉井筒屋**

所小倉北区船場町1-1 画093(522)3111(代) 画10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場
 画「小倉駅」徒歩7分 画不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
新館7階大画廊	小石原焼 太田哲三窯 仕事展	3/27(水)~4/2(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	~遊牧民の絨毯~ キリム&ギャッペ	3(水)~16(火)	無料	
	花と夢と愛・心の贈りもの 前田麻里作品展	17(水)~30(火)休	無料	
新館7階小画廊	太田潤 手吹き硝子 仕事展	3/27(水)~4/2(火)	無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	木下栄司 作陶展 日本工芸会会員	3(水)~9(火)	無料	
	山中三平 創作こけし展	10(水)~16(火)	無料	
	小林達史 絵画展	17(水)~30(火)休	無料	

小倉南 **小倉南生涯学習センター**

所小倉南区若園5-1-5 画093(931)1286 画9:00~22:00 画「小倉南区役所」徒歩1分、「企教中学校前」徒歩2分
 画(モノレール)「北方駅」徒歩12分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第57回 北九州芸術祭 吟詠剣詩舞大会	14(日)	10:00	無料	北九州吟詠連盟 090(3463)0808【富永】
	つくし会 ピアノ発表会	27(土)	14:00	無料	つくし会 093(921)0645
	第30回 ハートフルコンサート 障がい者との音楽をとおしての交流	28(日)	13:00	無料	NPO法人百瀬ミュージック事務局 080(5211)1198【塩田】

小倉南 **平尾台自然の郷**

所小倉南区平尾台1-1-1 画093(452)2715 画9:00~17:00(3月~11月) 画「小倉南IC」約20分 画「石原町駅」よりタクシー、おでかけ交通で約15分
 画「中谷営業所」よりタクシー、おでかけ交通で約20分 画火曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
アートフラワー教室 布や針金などを使って春の草花を作ります	27(土)	10:00~15:00	¥2600 ※定員10名	平尾台自然の郷 093(452)2715
プラス・フェスティバル in 平尾台 学生プラスバンドが平尾台に大集合! マーチングや野外コンサートで競演	28(日)	10:00~16:00	無料 ※雨天の場合29日(月)祝に順延	

若松 **若松市民会館**

所若松区本町3-13-1 画093(771)8131 画9:00~22:00 画「若松駅」徒歩1分
 画「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 画年末年始 画110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	「若松コーロ・ソラーレ」50周年記念演奏会	21(日)	14:00	¥1000	若松コーロ・ソラーレ 090(5730)5513
展示室 美術	第12回 渋谷圭香個展	1(月)~7(日)	10:00~18:00	無料 ※1月は13:00から、7日は16:00まで	090(1345)0295【渋谷】

若松 現代美術センター CCA北九州

所 若松区ひびきの2-5 学術研究都市 画 093 (695) 3691 画 10:00~17:00 (展覧会開催時のみ)
 市営バス「学研都市ひびきの」徒歩3分 休 年末年始

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
CCA 20+ サラ・ベナグリア展 イタリア人アーティストによるドローイングなどの新作を展示	4/15(月)~6/7(金) (日・祝休み)	無料 ※土曜日は12:00から	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691

八幡東 北九州イノベーションギャラリー (産業技術保存継承センター)

所 八幡東区東田2-2-11 画 093 (663) 5411 画 平日9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
 画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩3分
 休 月曜日(祝日の場合は翌日休館、4/26は臨時休館)、年末年始 画 大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示 ギャラリー	春企画展「すごいぞ! そっくり展」~本物から学ぶとこうなった~ 食品サンプルからゴッホまで、精巧なレプリカ製造技術を紹介。地元の彫刻師やフィギュア原型師の作品も展示。写真撮影スポットが満載	4/20(土)~7/7(日)	大人 ¥300 小中学生 ¥100 ※小学生未満無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館 (自然史・歴史博物館)

所 八幡東区東田2-4-1 画 093 (681) 1011 画 9:00~17:00 (入館は閉館30分前まで)
 画「スペースワールド駅」徒歩5分 画「いのちのたび博物館」徒歩1分
 休 年末年始、6月下旬頃(約1週間) 画 大型30台、普通300台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
春の特別展「獣は毛もの~ふわふわ、ごわごわ、すべすべ、ちくちく~」 哺乳類がもつ特徴の一つ「毛」について、そのいろいろと役割を紹介します	開催中~5/12(日)		大人 ¥500 高生 ¥300 小中生 ¥200 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	いのちのたび博物館 093(681)1011
春の特別展関連イベント「毛を近くで見ると...?」 デジタル顕微鏡で剥製標本の毛を観察しよう!	7(日)	①11:00 ②11:30	要特別展入場料 ※各回定員10名(当日先着)	
	14(日)	③14:00 ④14:30		
春の特別展関連イベント「ナイトミュージアム」 照明を落とした夜の博物館を探索しよう!	20(土)	18:00	大人 ¥600 高生 ¥400 小中生 ¥300 ※小学生以下は保護者の参加が必要 ※セブンチケットのみ(定員500名)	
歴史講演会「細川忠利の国づくり」 講師:熊本大学 永青文庫センター 教授 稲葉 継陽氏	13(土)	13:30	資料代 ¥500 ※小学生以下は保護者の参加が必要 ※定員200名(当日先着)	
歴史探訪講座「北九州の城跡を歩く 帆柱山城跡」 北九州市の中世城郭跡を歩いて探訪します	14(日)	10:00	保険代 ¥50 ※対象:ハイキング・山歩きが可能な方 ※小学生以下は保護者の参加が必要 ※要事前申込(抽選)	
ジオ体験「ジオの恵み:合馬のたけのこ!!」 大地の恵み:合馬のたけのこについて楽しく学びます	21(日)	13:00	大人 ¥350 小学生 ¥150 (収穫代別 ¥300/1kg) ※対象:小学生以上 ※小学生は保護者の参加が必要 ※要事前申込(抽選)	
室内講座「近世文書読み方講座」 江戸時代の古文書を読み進め、地域の歴史について調べる実践的な講座です	4/24(水)~ 2020/3/25(水)	①10:00 ②13:30	資料代 ¥600 (全12回分) ※対象:くずし字のある程度解読できる方 ※要事前申込(抽選) ※原則として毎月第4水曜日に開催	

八幡東 北九州市立児童文化科学館

所 八幡東区桃園3-1-5 画 093 (671) 4566 画 9:00~17:00 (入館は閉館30分前まで)
 画「市立児童文化科学館前」徒歩5分 休 月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
会議室	サイエンスショー 化学変化で虹の七色	7(日)	14:00~ 14:50	無料	児童文化科学館 093(671)4566
工作室	なるほどザ・サイエンス「身近な水と空気の不思議」 子どもから大人まで楽しめる科学の実験などを行います	13(土)	13:30~ 15:30	¥100 ※対象:小学生以上 ※小学3年生以下は保護者の参加が必要 ※先着40名、3/16土から電話受付開始	
フム屋上	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、春の星空を望遠鏡で観察	13(土)	19:00~ 20:30	大人 ¥150 中高生 ¥100 小学生 ¥70 ※中学生以下は保護者の参加が必要 ※先着100名、3/30土から電話受付開始	
会大集	春の子ども文化劇場 子ども向けの歌遊びや影絵などを行います	21(日)	14:00~ 14:50	無料	
科学別冊 科学館別冊	第46回わくわくサイエンスキッズ2019 身近な科学やものづくりの楽しさを体験	28(日)	10:00~ 15:00	無料	

八幡西 北九州市立子どもの館

所 八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F 画 093 (642) 5555 画 10:00~19:00
 画「黒崎駅」徒歩1分 画「黒崎バスセンター」徒歩1分 休 4/10、17

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
イベント ひろば	JOUのバルーンアートショー けた外れの早わざ! 今まで見たことがないバルーンアートの世界をお楽しみください!	28(日)	13:00 15:00	無料	北九州市立子どもの館 093(642)5555

八幡西 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

所 八幡西区木屋瀬3-16-26 画 093 (619) 1149 画 9:00~17:30 (入館は17:00まで) 画「筑前植木駅」徒歩15分
 画(筑豊電鉄)「木屋瀬駅」徒歩5分 画九州自動車道「八幡」IC、北九州都市高速「馬場山ランプ」約10分
 休 月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
こやのせ 座	第1回 北九州つながり寄席「彦いち・きく麿・志ん五 三人会」 林家彦いち、林家きく麿、古今亭志ん五、アサダ二世、橋家門朗	21(日)	14:00	一般 ¥3000 大学生以下 ¥1500 ※当日一般 ¥500増	つながり寄席 090(4222)8881【天野】

八幡西 黒崎井筒屋

所八幡西区黒崎1-1-1 画093(643)5111代 画10:00~19:30※各最終日は17:00に閉場
 画「黒崎駅」隣接 画不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
6階 ギャラリー	藤田嗣治 秀作版画展	2(火)~7(日)	無料	黒崎井筒屋 ギャラリー 093(643)5268
	布花・手染め服&創作ジュエリー展 ~本田恵子・駒木恵津子~	9(火)~14(日)	無料	
	~夢とロマンを求めて~ 清水新也 油絵展	16(火)~21(日)	無料	
	春のこっとう展	23(火)~28(日)	無料	

八幡西 黒崎ひびしんホール (北九州市立黒崎文化ホール)

所八幡西区岸の浦2-1-1 画093(621)4566 画9:00~22:00
 画「黒崎駅」徒歩10分 画(筑豊電鉄)「黒崎駅前」徒歩10分 画「熊手四ツ角」徒歩1分
 画北九州都市高速「黒崎IC」5分 画年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	第57回北九州芸術祭 第45回剣詩舞邦楽大会	7(日)	12:00	無料	北九州剣詩舞邦楽協会 080(6446)6575【中司】
	劇団カッパ座 人形劇「オズのまほうつかい」 ご家族で楽しめる等身大ぬいぐるみ人形劇です	13(土)	13:30	大人(中学生以上) ¥2500 こども(3歳~小学生) ¥1500 ※当日各¥500増 ※3歳未満入場可、席が必要な場合は有料 ※全席自由	黒崎カッパ友の会事務局 070(6801)8224【藤通】
	大阪桐蔭高等学校吹奏楽部 九州山口特別公演	28(日)	13:00	全席 ¥1500 ※高校生以下は3枚以上購入で1枚につき¥1000	大阪桐蔭高等学校吹奏楽部 070(5348)4887
中ホール	第45回新きたきゅう音楽塾 in 黒崎 シルクロードを旅した音色 ~二胡の歴史と中国の様々な地方の民族音楽~ 帯金真理子(二胡)・上村貴子(ピアノ)	5(金)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	合唱の街・北九州 黒崎ひびしんうたごえホール ~みんなで楽しく歌いましょう~	11(木)	13:00	¥500	
	第4回ヤマハジュニアピアノコンクール 北九州・大分地区予選	13(土)	12:30	無料	株式会社ヤマハミュージックジャパン 03(5488)5481
	北九州地区合同クラシック発表会	14(日)	13:00	無料	島村楽器(株) イオンモール直方店・小倉リパーク店 0949(29)2555【岩本】
	第28回亜弥グランドチャンピオン大会&課題曲大会	21(日)	9:30	無料	093(611)6835【吉野】
	シャンソン発表会シャントウーズ 上野教室	25(木)	14:00	無料	シャントウーズ 093(617)3320
	カラオケみはらグランドチャンピオン大会	28(日)	9:20	無料	カラオケみはら 090(6630)7933
ムジーク・エスポアール ジュニアピアノコンサート	29(月祝)	13:30	無料	ムジーク・エスポアール 093(691)9568【田村】	

八幡西 八幡西生涯学習総合センター

所八幡西区黒崎3-15-3 画093(641)9360 画9:00~22:00
 画「黒崎駅」徒歩1分 画「黒崎IC」約6分 画年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
コミュニティホール	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 音楽のある街づくり ミニコンサート 毎月第2土曜日に、ジャズやボサノバ、映画音楽などを演奏するミニコンサートを実施	13(土)	12:00~13:00	無料	北九州JAZZ BOSSA-NOVA CLUB 093(671)0411【石橋】

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 画093(644)5206 画9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
 画「黒崎駅」徒歩1分 画年末年始および館内整理日

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
全展示室	第57回北九州芸術祭総合美術展 第39回北九州染織公募美術展 染織	2(火)~7(日)	9:30~17:30	無料 ※7日は16:00まで	北九州染織協会 093(641)8713【江藤】
	第57回北九州芸術祭総合美術展 第39回北九州日本画・水墨画公募展 日本画	9(火)~14(日)	9:30~17:30	無料 ※14日は16:00まで	西日本画連盟 0949(23)1610【田中】
	第57回北九州芸術祭総合美術展 ほぼしら墨友会 水墨画展 水墨画	15(月)~21(日)	9:30~17:30	無料 ※15日は13:00から、21日は16:00まで	ほぼしら墨友会 0949(23)1610【田中】
	第57回北九州芸術祭総合美術展 第39回表装展 現代的・ユニークな作品展 表装	23(火)~28(日)	9:30~17:30	無料 ※28日は17:00まで	北九州表装美術協会 093(244)5101【新尾】
展示室2	谷口昌隆 水彩画展 水彩画・その他	4/29(月祝)~5/5(日祝)	10:00~19:00	無料 ※29(月祝)は11:00から、5/5(日祝)は17:00まで	093(631)9371【谷口】

戸畑 北九州市立美術館本館

所 戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 ☎093(882)7777 時 9:30~17:30(入館は閉館30分前まで)
 〇「美術館口」徒歩10分、「七条」「美術館口」より無料シャトルバス運行 〻210台
 休 月曜日(祝日・振替休日の場合翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期 間	時 間	入 場 料	問合せ先
企画展示室	第57回 北九州芸術祭総合美術展 第57回 北九州写真公募展 写真	9(火)~14(日)		無 料	北九州写真協会 080(1704)8739【樋口】
	第57回 北九州芸術祭総合美術展 第39回 陶芸公募展・会員展 陶芸	9(火)~14(日)	10:00~17:30	無 料	北九州陶芸協会 093(531)2679【村上】
	第57回 北九州芸術祭総合美術展 第40回 彫刻展 彫刻	16(火)~21(日)		無 料	北九州彫刻協会 090(2580)8078【平春】
	再興第103回 院展 日本美術院同人作家の新作、受賞作品、九州ゆかりの入選作品を含む68点を一堂に展示	4/26(金)~5/26(日)		一般 ¥1000 高大生 ¥ 600 小中生 ¥ 400 ※20名以上の団体料金 一般¥800 高大生¥400 小中生¥300	北九州市立美術館 093(882)7777
コレクション展I コレクション展I 特集 没後30年 寺田政明 描く故に我あり	4/2(火)~7/12(金)		一般 ¥300 高大生 ¥200 小中生 ¥100 ※20名以上の団体料金 一般¥240 高大生¥160 小中生¥80		
企画展示室 エッセンス市民ギャラリー	第57回 北九州芸術祭総合美術展 書道公募展 書道	2(火)~7(日)		無 料 ※7日は17:00まで	北九州市書道連盟 芸術部 093(522)6879(FAX)【黒木】
	第57回 北九州芸術祭総合美術展 第60回 北九州美術家連盟公募展 洋画	16(火)~21(日)		無 料	北九州美術家連盟 093(651)6206【古川】
エッセンス市民ギャラリー	第57回 北九州芸術祭総合美術展 第58回 公募 北九州水彩展 水彩画	9(火)~14(日)	9:30~17:00	無 料 ※14日は16:00まで	北九州水彩画会 093(962)0305【安永】

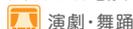
戸畑 戸畑市民会館(ウェルとばた内)



所 戸畑区汐井町1-6 ☎093(871)7200 時 9:00~22:00
 〇「戸畑駅」徒歩1分 〻「戸畑駅」徒歩1分 休 年末年始

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第57回北九州芸術祭 第5回大正琴コンサート 演奏曲:子供の四季、真赤な太陽、ふたり酒、なごり酒、銀河鉄道999 ほか	6(土)	13:00	無 料	北九州大正琴文化連盟
	劇団カッパ座 北九州公演「オズのまほうつかい」	7(日)	13:30	大人(中学生以上) ¥2500 こども(3歳~小学生) ¥1500 ※当日各¥500増 ※2歳以下膝上観覧可(座席が必要な場合は有料)	北九州カッパ友の会 093(882)2038
	第57回北九州芸術祭 邦舞の会	14(日)	11:00	¥2000	北九州邦友会
	民謡 藤永流藤永会 三代目 藤永優佳リサイタル 古からの贈りもの~縁がある度に懐かしい~唄と楽器で新旧の音楽空間をお届け致します	21(日)	12:00	一階指定席 ¥5000 二階自由席 ¥3500 ※対象:小学生以上	藤永会本部 093(611)2763
	北九州芸術祭 三曲演奏会 箏・三絃・尺八による古曲新曲の演奏会です	28(日)	11:00	¥1000	北九州三曲協会 0979(82)4103【浅成】
	北九州交響吹奏楽団第63回定期演奏会	29(月)祝	15:00	一般 ¥800 ※当日¥200増 ※高校生以下無料	北九州交響吹奏楽団 090(3416)4181【杉名】
中ホール	アテカ Piano Class ピアノコンサート 1年の練習の成果を皆さまにお披露目するコンサートです。ぜひご来場ください	7(日)	11:00	無 料	アテカPiano Class 090(1808)8816【外川】
	矢持真希子 ピアノリサイタル	13(土)	14:00	¥2000	090(3548)6272【矢持】
	音楽発表会	14(日)	14:20	無 料	戸畑ミュージックセンター 093(231)0455
	祝百寿コンサート「かあさん ありがとう」	20(土)	14:00	¥2500	080(1732)7090【小森】
	THE CONCERT OF LITTLE PIANISTS-25	29(月)祝	12:30(予定)	無 料	うめざきあきピアノ教室 093(962)2135【梅崎】

ジャンルごとに色分けして表記しています



※3月12日現在の情報です
 ※催しは内容など変更になる場合がございます

障 障害者手帳減免があります



2019年
4月号表紙
東田第一高炉跡

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2019.4.1 ■発 行/北九州市

■編集・制作/ (公財)北九州市芸術文化振興財団 文化情報課 〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11-5F

TEL:093(562)3027 FAX:093(562)3029 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1809002A号

情報コーナー

第57回 北九州芸術祭

4月1日(月)～5月26日(日)。
北九州市立美術館、北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、黒崎びびしんホール、戸畑市民会館ほか市内会場。北九州文化連盟に所属の32団体(美術・音楽・演劇・邦楽・舞踊・古典芸能など)が参加する文化・芸術の祭典。期間中、市内各所で多様なジャンルの催しを開催。会場、開催日、入場料は催しによって異なる(一部有料あり)。**【開会式】**4月1日(月)午後4時開会。北九州市立美術館本館エントランスホール(戸畑区西鞘ヶ谷)。**【総合美術展】**4月2

日(火)～同28日(日)。北九州市立美術館本館企画展示室・

アネックス市民ギャラリー(戸畑区西鞘ヶ谷)、北九州市立美術館黒崎市民ギャラリー(八幡西区黒崎)。入場無料。北九州芸術祭詳細は各区役所・市民センターなどで配布する北九州芸術祭パンフレットや下記問い合わせ先で確認。
北九州文化連盟
093(682)1591



『第57回 北九州芸術祭』パンフレット表紙

長谷川等伯と水墨画

4月5日(金)～6月2日(日)。
午前10時開館、午後5時閉館(入館は同4時30分まで)。出光美術館・門司(門司区東港町)。出光コレクションから長谷川等伯の名品を一挙に公開。そのほか中国や日本の水墨画、古唐津なども展示。前期(5月12日まで)後期(5月14日から)で展示替えあり。入館料、一般700円、高大生500円、中学生以下無料(保護者同伴)。月曜日休館、ただし4月29日(月・祝)、5月6日(月・休)は開館。会期中の第2・4日曜日午前11時と午後2時には「列品解説」を開催。5月11日(土)午後2時から講演会「等伯」伝

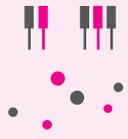


『長谷川等伯と水墨画』チラシ

統と革新の水墨」を開催。要予約、定員120人、聴講料(入館料込み)800円。
出光美術館(門司)
093(332)0251

永野栄子

いろはに
ぴあの



2013年から始まった『いろはにぴあの』。前身の『ひろば北九州』の時代から数えると、かれこれ10年。一貫して「ピアノ教師の目から見る子育て」について書いてまいりましたが、今回が最終回となりました。

「書く」という行為はとても面白いですね。自分の書いた文章を読んで「自分が何を考えて

いるのか」気付かされたり、悩みが解決したり。一流のスポーツ選手が練習日誌を書き続けているのによく目にしますが、「なるほどな」と思います。

子どもたちと向き合いながら、「この子たちの成長を、大人が、社会が邪魔をしてはならない」と肝に銘じています。そのためにも、大人が子どものアイデンティティーをしっかりと把握し、認め、個々に対応できる社会を、変化を恐れずに構築していかなければなりません。学校のよう

な大所帯の組織では対応できない部分を習い事の分野が担って、きつと補完できると思うのです。細分化されたコミュニケーションそれぞれの分野で素晴らしい人材の育成が行われています。相互の交流を盛んにし協力し合っ

て、「世の中の度肝を抜く子どもたち」が北九州からどんどん育っていく事を夢見ながら、『いろはにぴあの』を終了させていただきます。これまでお読みくださいます。感謝申し上げます。ありがとうございます。



CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーション、響ホールなど

北九州市文化芸術メディアサイト
CulCul・かるかる



ウェブで情報発信中!

スマホ・パソコンから

<http://www.kitakyushu-culcul.jp>

- 主なコンテンツ
- ・『CulCul・かるかる』最新号の記事
- ・イベント情報
- ・イベントカレンダー
- ・文化施設案内
- ・かるかるバックナンバー
- ・関連リンク ほか



北九州市芸術文化情報誌 CulCul・かるかる

2019年5月号から隔月発行へ変わります

▶▶▶年6回(奇数月)発行

【次回の情報誌(冊子)発行は 5月(5・6月号)です】

発行回数変更のご案内

今後も情報誌『CulCul・かるかる』とともにメディアサイト『CulCul・かるかる』(ホームページ)で情報発信を行います引き続きお楽しみください

※イベントカレンダーはメディアサイト『CulCul・かるかる』(ホームページ)で毎月更新します

陸奥A子が「北九州市民文化賞」を受賞 漫画家では3人目

北九州市漫画ミュージアム 専門研究員

表 智之 Tomoyuki Omote



陸奥A子「ささやくならやさしく」扉絵原画
(『りぼん』1978年5月号掲載)

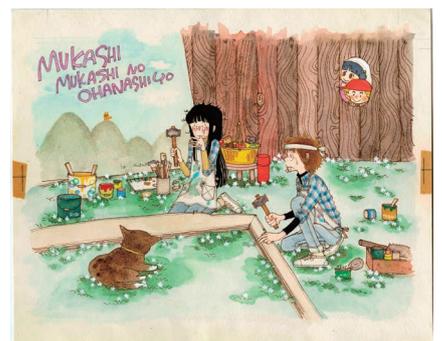
このたび、「北九州市民文化賞」の第51回「市民文化賞」を、北九州市出身・在住の漫画家である陸奥A子が受賞しました。表彰式は3月21日(祝・木)に行われますので、このコラムをお読みの時点では、表彰式の模様を報道などご覧になった方もあるでしょう。

「北九州市民文化賞」は、北九州市を基盤に、または北九州市出身で文化芸術活動において活躍し、その業績が特に顕著である団体または個人に対して贈り、本市の文化芸術の振興を図るものです。漫画家の受賞は、松本零士(第34回・2001年度)、わたせせいぞう(第47回・2014年度)に続いて3人目です。また、今回同時受賞の

作家・演出家・俳優である松尾スズキも、『破戒』(作画・山本直樹)など、漫画原作を手掛けています。

陸奥A子は北九州市に生まれ、幼少期に飯塚市で数年を過ごした後、小学3年生の頃から北九州市で育ちました。喘息の持病があり、学校も休みがちで、入院生活も何度かしているのですが、そういう時にノートなどに漫画を描くのが好きだったとのこと。中学校卒業の頃に少女漫画誌『りぼん』(集英社)への作品投稿を始め、努力賞や佳作などを経て、1972年『獅子座うまれのあなたさま』が『りぼん』10月大増刊号に掲載され、漫画家デビューを果たしました。その後、89年ごろまでは『りぼん』や姉妹誌の『りぼんオリジナル』で、90年ごろからは大人向けの女性漫画誌『YOU』や『YOUNG YOU』で活躍します。

誰もが経験するような、ありふれた日常のささやかな、ときめきを細やかに描き出す、等身大の恋の物語を得意とし、時にはUFOやタイムマシンなどSF的な仕掛けが登場することもある。また、丸っこい手書きの文字や、ちまちました手芸・クラフト作品など、かわいらしいものが作品のそこかしこにあふれているのも特徴です。



陸奥A子イラストレーション原画
(『りぼん』1978年12月号ふるくに使用)

この等身大のかわいらしさが読者に広く共感を呼び、特に『りぼん』時代には、「おとめチック」ブームを牽引する作家として、漫画だけでなく雑誌の「ふるく」のイラストでも大いに健筆をふるいました。この頃の「ふるく」を今も大切に保存している方のお話は、よく耳にします。

14年には、それまでに描いた漫画作品の原画一式を当館に寄託。当館にて整理しリスト化した結果、総数はおよそ4000点に上りました。大切に保管するのはもちろんですが、弥生美術館と当館の共同企画展(15、16年)や、作品集・特集本の刊行(河出書房新社や宝島社)などの折に原画やそのデータを活用し、陸奥A子の作品をより多くの方に知っていただけるよう努めています。

現在、当館では、「北九州市民文化賞」の受賞を記念して、6階常設展示エリア内「北九州漫画家列伝」にて陸奥A子作品の原画を展示しているほか、大型パネルの掲示や単行本特集コーナーの設置などを行っています(4月19日まで)。ぜひ足を運びください。

Information

北九州市漫画ミュージアム

【常設展観覧料】

- 2019年3月31日まで
- 一般400(320)円 中学生200(160)円 小学生100(80)円
- 2019年4月1日から
- 一般480(380)円 中学生240(190)円 小学生120(90)円
- ※()内は30名以上の団体料金
- ※小学生未満無料

【開館時間】

午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)

【休館日】

毎週火曜日 年末年始 館内整理日
※ただし3月26日(火)、4月2日(火)、4月30日(火・休)は開館

【お問合せ】

北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077



岩本しんじ



うえやまとち



ちばてつや



花村えい子

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 学芸員

柴田沙良 Sara Shibata

おきあがりこぼしプロジェクト 北九州展

「平成」という年の最後の日々が少しずつ過ぎようとしています。約30年間で、どのような出来事が思い出されるでしょうか。2011年3月11日、東日本大震災の日を思い起こす方も少なくないことでしょう。現在、常設展示エリアにて開催中の「おきあがりこぼしプロジェクト 北九州展」はフランスの在留邦人から始まったムーブメントを土台として、海外と国内とに広がった被災地への連帯を示すプロジェクトの足取りを、「おきあがりこぼし」と共にご紹介する試みです。

震災が発生した後、フランス国内では原子力発電所の事故についても報道されており、フランス在住であった「起き上がりこぼしプロジェクト事務局」の渡邊さんによれば、正しい情報発信の重要性を感じたそうです。12年はパリ・ノートルダム寺院で追悼ミサがとり行われ、トロカデロ広場で追悼集会が行われるなど哀悼の意が捧げられました。13年にはファッションデザイナーの田高賢三ら有志の呼びかけで、著名人にこぼしの絵付けをしてもらい、展示などの紹介をすることで被災地へ思いを寄せようとする活動が始まりました。プロジェクトは反響を呼びスペインやイタリア、ウクライナなどを巡回。国内では広島、東京、長崎を巡回してきました。

漫画ミュージアムでは14年以降プロジェクトに加わった、日本漫画家協会に所属する漫画家らによる「まんがこぼし」と、フランスやイタリアなど海外アーティストの手掛けたこぼし約200体を展示しています。今回は新たな試みとして、北九州と京都（3月11日から開催中）の2会場同時開催になりました。京都伝統工芸館（京都市中京区）などで、漫画家以外の各界著名人のこぼしを展示します。例えば、最初期の展示参加者である俳優のアラン・ドロンやジャン・レノなどです。「素晴らしい作品を10日くらいで制作して送っていただいた」と渡邊さんは振り返っています。また18年に亡くなったシェフのポール・ボキューズが作品と一緒に何十枚もおきあがりこぼしを作る写真を送ってこられ、「福島への応援のためなら自由に使ってください」と伝えてきたそうです。

漫画ミュージアムの海外作品については、フランスではイラストレーター団体が取りまとめに参加をし、イタリアでは「Romics」というアニメフェアの主催者が窓口となって愛敬あふれるこぼしができあがりました。渡邊さんは活動の中で「アートを通じて連帯の想いを伝えたい」という思いに国境がないと実感しているとのこと。作家たちの旅するこぼしをじっくりご覧いただければと思います。

Information おきあがりこぼしプロジェクト 北九州展

【会期】2019年3月9日(土)～5月9日(木)

【会場】常設展示室(あるあるCity 6F あしたのギャラリー)

【常設展観覧料】

○2019年3月31日まで

一般400(320)円 中学生200(160)円 小学生100(80)円

○2019年4月1日から

一般480(380)円 中学生240(190)円 小学生120(90)円

※()内は30名以上の団体料金

※小学生未満無料

【開館時間】

午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)

【休館日】

毎週火曜日 年末年始 館内整理日

※ただし3月26日(火)、4月2日(火)、4月30日

(火・休)は開館

【お問合せ】

北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077



イタリアの博物館での展示風景

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

長峰真奈美 Manami Nagamine



田淵俊夫(同人)《厳島神社》

再興第103回院展

〜今年の春から本館で開催〜

今年の春、北九州市立美術館では、現代日本画の最高峰「院展」を本館で開催します。日本画壇の巨匠から若い画家たちの大作が会場を華やかに彩ります。

「院展」は日本美術院が主催する日本で最も長い歴史と伝統を誇る日本画の展覧会です。毎年9月の東京展を皮切りに全国を巡回、九州で唯一の会場である北九州市立美術館では、1980（昭和55）年から開催し、今年で40回目を迎えます。多くの方に日本画の魅力を紹介するため、2008（平成20）年には会場を本館から分館（小倉北区）へ移し、北九州では春の訪れを告げる展覧会として親しまれてきました。そして今年も会場が変わり、多彩な日本画の世界を本館（戸畑区）でご覧いただけます。

日本美術院は1898（明治31）年、近代美術の改革者として知られる岡倉天心が中心となって創立した日本画の研究団体です。明治以降、急激な西洋文化の流入により、日本古来の文化が衰退しつつあったなか、広い見識と視野による国際感覚で

日本や東洋の文化、芸術の素晴らしさを説いたのが天心でした。東洋美術の伝統を維持し、西洋美術の技術を取り入れることによって、革新的な日本画の創出を目指しました。その後、活動は主力画家の海外留学や経営難から一時途絶えますが、天心が没した翌年の1914（大正3）年、天心の遺志を継いだ横山大観らによって再興され、今日にいたっています。日本美術院は、その長い歴史のなかで大観はじめ下村観山、菱田春草、小林古径、片岡球子、速水御舟、平山郁夫ら多くの優れた画家を輩出し、近代日本美術の発展に多大なる貢献を果たしてきました。創立から120年を迎えた今もなお、日本画壇の中心的な団体として活躍を続けています。



手塚雄二(同人)《月空》



北田克己(同人)《風の遠国》内閣総理大臣賞



井手康人(同人)《宿命》文部科学大臣賞

本展では日本美術院同人作家の新作をはじめ、受賞作品、および九州出身・在住作家の入選作品を含む68点を一堂に展示します。今回、文部科学大臣賞を受賞した北九州市出身の井手康人の《宿命》は、バリヒンドゥー教、創造の神ブラフマから生命の誕生をイメージして、真っ赤に燃えるような画面に女性の群像を繊細に美しく浮かび上がらせています。また、内閣総理大臣賞を受賞した北田克己の《風の遠国》は中国の馬の彫刻をモチーフに、遙か時空を超えた不思議な空間をつくり出しています。さらに、大画面に朱塗りの神殿を優美に描いた田淵俊夫の《厳島神社》や、柔らかな色彩で緩やかに風が流れるノスタルジックな世界を描いた手塚

雄二の《月空》など人気作家の最新作が並びます。洗練された清新な表現から日本画の豊かな魅力を感じていただきたいと思います。ぜひ、会場で現代日本画の精粹の数々をご堪能ください。

Information 再興第103回院展

【会場】北九州市立美術館本館
 【会期】4月26日(金)～5月26日(日)
 【休館日】5月7日(火)、5月13日(月)、5月20日(月)
 【開館時間】午前9時30分～午後5時30分
 (入館は午後5時まで)
 【観覧料】一般1000(800)円 高大生600(400)円
 小中生400(300)円
 ※()内は前売りおよび20名以上の団体料金
 なお障害者手帳を提示の方は無料
 北九州市在住の65歳以上の方は2割減免
 (年長者施設利用証等の提示が必要)
 【お問合せ】093(882)7777

Event

美術講演会「院展の作品について」
 【日時】4月26日(金)午前11時～正午
 【講師】手塚雄二(日本美術院同人、業務執行理事)
 吉村誠司(日本美術院同人)
 井手康人(日本美術院同人)
 【会場】北九州市立美術館本館(アネックス3フレクチャールーム)
 ※聴講無料、定員100名(先着順)
 日本美術院同人 井手康人によるギャラリートーク
 【日時】4月27日(土)①午前11時～ ②午後2時～
 【場所】展示会場内
 ※申込不要、ただし本展観覧料が必要で



宗左近(1919～2006年)

文芸 hiroba

ようこそ文学館へ

北九州市立文学館 学芸員

稲田大貴 Daiki Inada

宗左近『鑑賞百人一首』刊行

今年2019年は、宗左近の生誕100年の年です。それを記念して、文学館では文学館文庫15巻として、宗左近『鑑賞百人一首』を刊行します。本書は藤原定家撰の小倉百人一首の一首一首に、歌の大意と評釈、作者解説、そして歌へのオマージュとして宗が書いた現代詩が付される構成をとっています。本書の「あとがき」で宗は次のように言っています。

藤原定家撰といわれる俗称『小倉百人一首』、これは、百本の美しい歌の花です。花であ

るからには古いも新しいもない。ただ、王朝の温室育ちのものを、わたしは現代の荒れた心情の野に移し植えようと試みました。つまり、改めて現代詩として歌いあげようと試みました。それが本書です。

戸畑の牧山峠で生まれた詩人の宗左近は1967年、第3詩集の『炎える母』で第6回藤村記念歴史賞を受賞し、詩人としての評価を得ます。その後、深く傾倒した縄文文化と戦争で亡くなった友人を詠った詩集『縄文』に始まる詩作群『縄文シリーズ』を手掛けました。1999年には故郷である北九州を詠んだ一行詩集『響灘』を刊行。生涯を通じて50冊に及ぶ詩集を世に出しました。また、美術評論家、翻訳家としても活躍し、特に縄文芸術に深く傾倒し、縄文を通じて日本の文化芸術について多くの知見をもたらしました。翻訳では主にフランスの文学・思想を紹介し、19世紀フランス自然主義文学の第一人者エミール・ゾラの『ナナ』『居酒屋』を翻訳、また思想家のロラン・バルトの『エッフェル塔』『表徴の帝国』を訳出していま

す。

宗左近が『鑑賞百人一首』(ぎょうせい刊)を刊行したのは1973年11月のことです(2000年12月、深夜叢書社より再刊)。その前月、10月から宗はスウェーデン・ストックホルム大学に客員教授として赴任していました。そこに当時、お付き合いをしていた、後に妻となる香さん呼び寄せ、帰国後に結婚します。『鑑賞百人一首』は、ちょうど香さんとお付き合いをしていた時期に書かれていたわけですが、宗は一編の詩が完成すると香さんに電話をかけ、電話口で読んで聞かせていたといわれています。

小倉百人一首は、定家が京都・小倉山の山荘で撰を行ったことからその名がついており、恋歌が多く選ばれています。例えば、「瀬を早み岩にせかるる滝川のわれても末にあはむとぞ思ふ」(第七十七首 崇徳院)、この歌は、川が浅瀬にかかり、岩にぶつかり二つに分かれてもまた一つの流れとなる。今、せき止められている私たちの間も、そうあってほしい、という意です。この歌に、宗は「川は分れて流れなければならぬとしても、激しく飛沫をあげなければならぬとしても、あなたが会えぬ／夜が深い／風も吹かぬ／(中略)／恋は飛沫で散らねばなら

ぬとしても、わたしは死なぬ／暁は染めるだろう／暗い山の背をも」(抜粋)という詩をつけています。スウェーデン渡航前夜の宗が、恋人である香さんにこのような詩を読むこと、それは百人一首を下敷きにした、宗自身の恋歌と言えるでしょう。

近年、アニメ、映画にもなった漫画「ちはやふる」や、漫画「詠う! 平安京」など、百人一首を題材とした作品が増え、競技かるたの競技人口も増えています。そのような今日において、宗左近『鑑賞百人一首』は百人一首の世界を味わい、より深めるのに好適の一冊です。

販売価格は1000円、北九州市立文学館インフォメーションのほか、ブックセンタークエスト小倉本店でも販売しています。ぜひお手に取ってご一読ください。

Information

- 【開館時間】午前9時30分～午後6時
(最終入館は午後5時30分まで)
- 【休館日】月曜日(祝日の場合、翌日休館)
- 【入館料】一般240円 中高生120円
小学生60円
- 【お問合せ】北九州市立文学館
093(571)1505



『ふいふいくじら、どこ食べる』の木村健二

ポジティブトラウマ

大学の「演劇論」の授業のまとめとして「演劇の持つ力」というテーマでレポートを書いてもらった。その中に、子どもの頃の演劇体験が書かれているものがあった。小学校2年生のとき、親に連れられて、劇団四季のミュージカル『夢から醒めた夢』を観た話である。

レポートは、初めて劇場の敷居をまたぐ不安の描写から始まる。次に、サーカスの衣装をまとった俳優たちが大道芸的なパフォーマンスをする演出で作品世界へ誘われ、不安がみるみるうちに期待へと変化していきさすが詳細に書かれている。そして「作品を初めて見たのは随分も前の話のはずなのに、未だにせりふを思い出せるほど私の中に刻まれている」、それが、「演

劇の持つ力」であると感じ、と結ばれている。

これを読みながら、私は、玉川大学の太宰久夫教授（「ドラマによる表現教育」の分野での私の師匠である）がよく口にする「ポジティブトラウマ」という言葉を思い出した。非常に印象的、衝撃的な体験が、通常のトラウマとは真逆の方向、ポジティブな方へ影響を与え続ける事象のことを表現した言葉だ。

私自身にも、この「ポジティブトラウマ」はある。一番古いもので言うと、小学生の頃に観た「劇団 新制作座」の『泥かぶら』だ。小学校の体育館がいつもと全く違う「劇場」へと変化し、そこでさまざまな登場人物が、泣き、怒り、笑うさまを、冒頭の学生と同じく、今でも鮮

明に思い出すことができる。その経験が私に演劇を始めさせたのか。演劇というものは、芸術の中でも特に、この「ポジティブトラウマ」になる可能性を持った分野なのだろう。

もちろん、演劇作品でなくても、「ポジティブトラウマ」を人にもたらしうことは可能だろう。そんな劇的な出来事をいくつかご紹介したい。

まず、1月。北九州劇団代表者会議が「俳優賞」として、2018年で特に印象に残った俳優を発表した。これは、劇団代表者会議のメンバーがそれぞれ2票ずつ投じ、さらに協議を重ねて選ぶというもの。結果「飛ぶ劇場」の木村健二が、同年3月に行われた『ふいふいくじらどこ食べる』での演技をはじめとした多方面での活躍に対して、また、宮村耳々が、10月に行われた『刃の…北九州の記憶』での演技において選ばれた。両者とも、作品ごとに違う顔をみせてくれる魅力的で力のある俳優だ。彼らの舞台をまだ見たことのない方は、ぜひ、出演情報にアンテナを張っておいていただきたい。

2月には、「日本劇作家協会九州支部」による『月いちリーディング in 北九州』（2月23日/枝光本町商店街アイアンシアター）が行われた。これは、

戯曲のリーディングと、作者、アドバイザー、観客も交えてのディスカッションを通して戯曲をより深いものにしていく企画だ。3回目になる今回のブラッシュアップ戯曲は「劇団言魂」の山口大器作の『サクラノキノシタニハ』。アドバイザーは、「劇団こふく劇場」の永山智行と、「F's company」の福田修志。

このイベントの魅力は読み手の豪華さにもある。今回は、前述した「俳優賞」受賞者の木村健二、宮村耳々をはじめとして「飛ぶ劇場」「不思議少年」「じあまり」「非・売れ線系ピィナス」「演劇関係いすと校舎」などから魅力的な俳優たちが勢ぞろいした。これもぜひ一度立ち会っていただきたいイベントである。

ともあれ、たとえば「ポジティブ」が付いているとしても「トラウマ」という、いささか重たい言葉で演劇を語るとき、その「責任」のことも考える。俳優同士が、俳優と観客が、いや、作家や演出家やテクニカル含めてその場に立ち会った全ての間がお互いに影響を与え合う、それが演劇だ。いやはや奥が深い。だからこそ、私は演劇から離れられないでいるのかもしれない。



月いちリーディング in 北九州・第3回『サクラノキノシタニハ』チラシ



ふわふわとした毛をもつヒツジ

獣は毛もの ～ふわふわ、ごわごわ、すべすべ、ちくちく～

学芸員 馬場 稔 Minoru Baba

Cul 特集 Cul 72

北九州市立いのちのたび博物館



北アメリカのツンドラ地帯にすむ長い毛をもつジャコウウシ



白い毛のイノシシ



すべすべの毛のゴマフアザラシ



針のような棘で覆われたハリネズミの一種

獣―広辞苑によれば、「(毛物の意) 全身に毛のある四足の動物」とあります。この意味では、二足歩行をする私たち人間は獣には含まれないこととなりますが、少ないながら全身に毛をもっていることは同じです。そして、私たち人間を含む哺乳類の特徴の一つは、体の表面に毛をもつことです。

哺乳類の毛は、形はちがっていても爬虫類の鱗や鳥の羽毛と同じように表皮が変化したもので、体を保護するともに保温の役割を担っています。また、一口に「毛」といっても、ネコのひげのような神経と密接に係して外界の情報を取り入れる役割をもつ感覚毛、比較的太くて外側にあり、主に体を保護する役割の上毛(保護毛)、細く密に生えていて主に体温を一定に保つ役割の下毛があります。毛をもつ動物たちは、ぬいぐるみのモデルとして多くつかわれていきます。ふわふわした感じがぬいぐるみとして最適なのでしょう。一方で、種類によって硬くごわごわとした毛をもつものもいますし、逆にすべすべとしたなめらかな毛に覆われているものもいます。さらには、生け花で使う剣山のように針状の棘で覆われているものもいます。この特別展では、上毛を中心に、これらの特徴をもった代表的な動物たちを紹介しています。

ふわふわ

一番「毛もの」らしいのは、長くて柔らかかな、ふわふわとした毛をもつものたちかもしれません。私たちの暮らしに欠かせない家畜であるヒツジは、その毛が繊維製品にも利用されます。ほかにも、北アメリカのツンドラ地帯にすむジャコウウシや南

米のラマなどを展示します。

ごわごわ

今年の干支であるイノシシや大きなネズミの仲間のカピバラなどは、硬くて太いごわごわとした毛をもっています。

すべすべ

水辺ですぐすぐが多いラッコ、アザラシ、オットセイなどは短く、密でなめらかな毛をもっています。

ちくちく

ハリネズミやハリモグラ、それにヤマアラシの仲間とはがった針状の棘をもっています。この棘も毛が変化したものです。このように、柔らかさ、太さなど毛の質は動物の種類や体の部位でいろいろな違いがあります。それだけでなく、縞や円形の模様や黒・茶・白などの色の

違いとその役割、さらには夏と冬、あるいは北方と南方で毛の色や質が異なるものなど、毛にまつわるさまざまなトピックスを取り上げていきます。実際に手触りを感じられる標本も準備していますので、展示を通して動物の毛の多様性を実感していただけたらと思っています。



夏毛(上)のテンと冬毛(下)のテン

Information 春の特別展 獣は毛もの ～ふわふわ、ごわごわ、すべすべ、ちくちく～

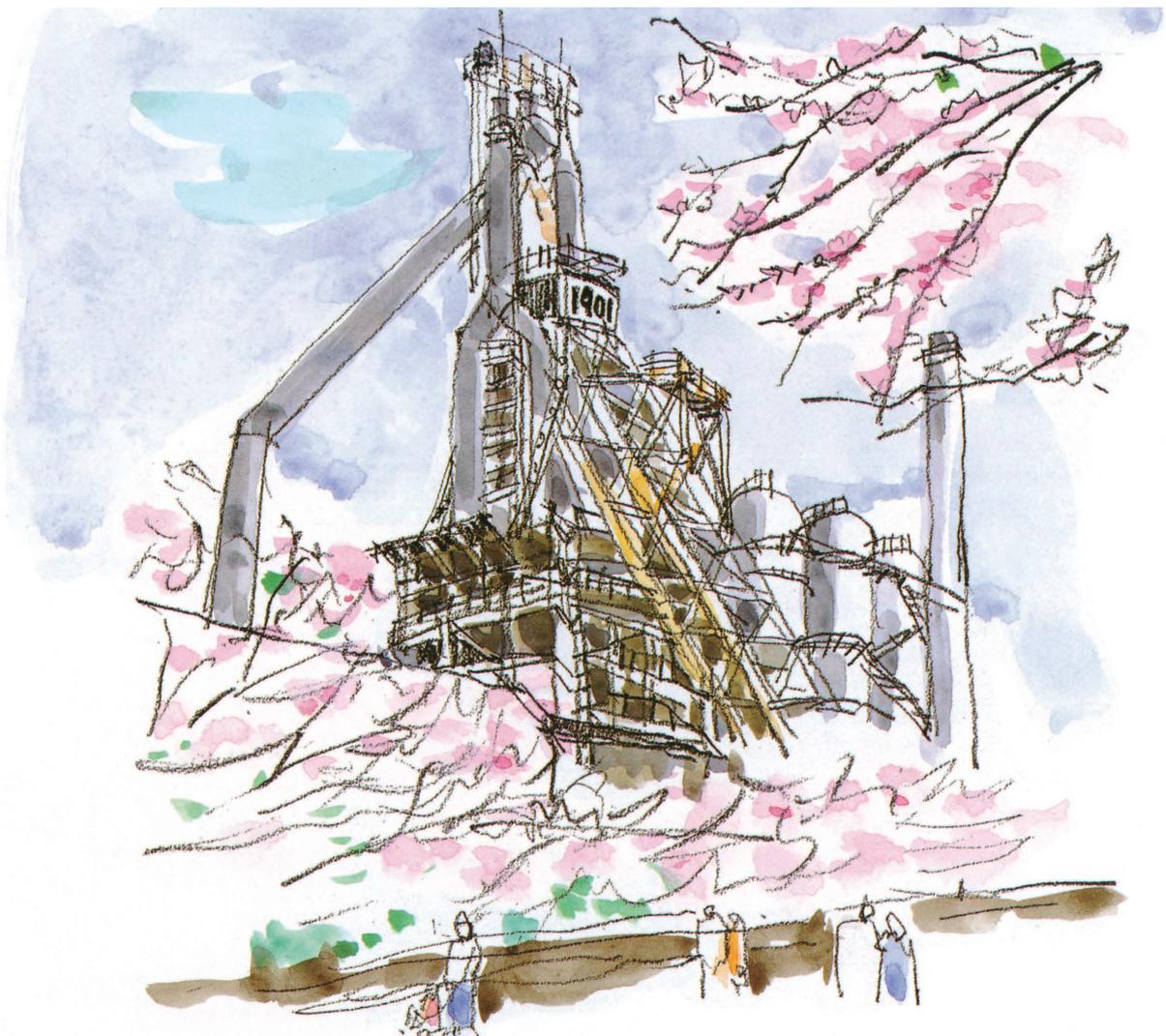
【会期】3月16日(土)～5月12日(日) 会期中無休
【開館時間】午前9時～午後5時(最終入館は午後4時30分まで)
【入場料】大人500円(400円) 高大生300円(240円)
小中生200円(160円)
※()内は30名以上の団体料金
常設展とのセット券あり
詳細は、ホームページまたは博物館までお問い合わせください
【お問合せ】北九州市立いのちのたび博物館
093(681)1011 <http://www.kmnh.jp/>

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

特集
北九州市立いのちのたび博物館
演劇 | 演劇の街は、いま
文芸 | ようこそ文学館へ
美術 | 美術館へ行こう！
漫画 | 漫画と北九州
Topic | 北九州市漫画ミュージアム
音楽 | いろはにぴあの

2019
April
4
Vol.72



東田第一高炉跡
市指定史跡
(八幡東区)〈画:西川幸夫〉